

# 利用成果報告書

- 1 課題番号 H29-118
- 2 報告者 石本 遊 東京大学大学院医学系研究科CKD病態生理学
- 3 利用区分 成果公開有償利用
- 4 利用課題名 マウス腎系球体上皮細胞の弾性が腎保護に働くか否かの検証
- 5 使用装置名 原子間力顕微鏡
- 6 利用期間 平成 29 年 4 月 1 日 ~ 平成 30 年 3 月 31 日
- 7 利用成果・実績の概要 原子間力顕微鏡による解析により、Cortactinのノックアウトマウスにおけるpodocyteは、野生型マウスのpodocyteと比較し、弾性率が低いことが確認された。また、培養Podocyteでcortactinをノックダウンした場合にも、同様に弾性率が低くなることが確認された。
- 8 社会・経済への波及効果 現時点では波及効果はない。
- 9 学会等における口頭・ポスター発表 該当無し
- 10 学会誌・雑誌等における論文掲載 該当無し